

広報

くろいし

2022

6

No.1339

Kuroishi public relations

水清く 人情のあつい あずましの里



特集

持続可能な自主自立の地域づくりをめざして

広報くろいし 6月号

No.1339

黒石市役所

〒036-0396

青森県黒石市大字市ノ町11番地1号

TEL 0172-52-2111 (代表)

FAX 0172-52-6191

HP <http://www.city.kuroishi.aomori.jp>

E-mail kuroishi_hp@city.kuroishi.aomori.jp

発行編集 企画財政部広報情報システム課

広報紙内のマーク

時…日時 場…場所 期…期間・期限

対…対象 申…申込・提出・参加・応募

¥…費用・料金 定…定員・定数 持…持ち物

内…内容 資…資格 休…休み 他…その他

☎…電話番号 HP…ホームページ

F…FAX番号 E…Eメールアドレス

※…問い合わせ先

人口の動き

住民基本台帳調べ 4月末現在

()内は前月比

・人口：31,763人 (△61)



男性

14,876人 (△33)



女性

16,887人 (△28)

・世帯数：13,869世帯 (6)

黒石市のホームページや「マチイロ」をご活用ください!!

▶ パソコンからは「黒石市」と検索

🔍 黒石市

スマートフォンからは右記のQRコードでもアクセスできます

▶ 「広報くろいし」はアプリでも読めます
「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



目次

- 03 暮らしの案内
- 04~05 **特集** 持続可能な自主自立の地域づくりをめざして
- 06 7月1日に市立図書館がオープンしますーなど
- 07 新型コロナワクチンの追加接種(4回目接種)が始まりますーなど
- 08 市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案)パブリックコメントを実施ーなど
- 09 市企業ガイドへの掲載企業を募集ーなど
- 10 児童手当の制度が一部改正となりますーなど
- 11 浅瀬石川ダム大規模洪水を想定したダム警報訓練を実施ーなど
- 12 歯科口腔健診を受診しましょうーなど
- 13 くろいし市民大学を開講ーなど
- 14 6月は市民税・県民税の納付月です
- 15 くろいし健康マイレージーなど
- 16 雇用調整助成金および新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金のお知らせ
- 17~19 情報のひろば
- 20 話題たくはいびん
- 21 発掘!黒石力!!
わんぱくなかよし帳
- 22 おらほの文化財
国際交流員コラム G'dayくろいし
- 23 津軽広域連合だより
- 24 笑顔がいっぱい げんキッズ!
燃やせるごみ速報値

今月の1枚

4月24日、市教育委員会が主催する「黒石市少年少女発明クラブ」の開講式が行われました。

クラブ委員は、指導員の説明に耳を傾けながら「ぶんぶんごま」と呼ばれている玩具を製作しました。





	内 容	日 時	場 所 一 等 場 所
暮ら し の 相 談 ・ そ の 他	福 祉	月～金曜日/9:00～17:00	市社会福祉協議会「ふれあい相談所」☎52-9600
	生 活 困 窮	月～金曜日/8:15～17:00	市社会福祉協議会「黒石自立相談支援窓口」☎52-9600
	家庭・婦人・母子	月～金曜日/8:15～17:00	福祉総務課(内線518)
	後 期 高 齢 者	27日(月)/19:00まで	国保年金課(内線125・131)
	介 護 保 険 料	27日(月)/19:00まで	介護保険課(内線525・526)
	教 育	月～金曜日/9:00～16:00	指導課(内線612・613)
	青 少 年 問 題	月～金曜日/9:00～16:00	市青少年相談センター(社会教育課内)☎52-2876
	下 水 道	月・水曜日/9:30～15:30	上下水道課(内線559)
	水道料金(夜間)	15日(水)・27日(月)・30日(木) /19:30まで	上下水道課(内線552～554)
	健 康	6・20日(月)/10:00～12:00	健康推進課(内線244～247)
	こころの健康	23日(木)/14:00～16:00	市産業会館4階小会議室 ▽健康推進課(内線246・247)へ要事前予約
	納 税 (夜 間)	6日(月)・15日(水)・27日(月) /19:00まで	収納課(内線141・142)
	困 り ご と	13・27日(月)/ 9:00～15:00	市役所1階相談室 ▽困りごと相談は当日、8時15分から市民環境課(内線133)で電話受付
	法 テ ラ ス 法 律	22日(水)/ 9:30～12:00	▽法テラス法律相談は法テラス青森(☎050-3383-5552)へ要事前予約
	人 権	1日(水)/10:00～15:00	
	行 政	16日(木)/10:00～12:00	
	土 地 家 屋 調 査 士	8日(水)/13:00～16:00	
消 費 者	火～日曜日/8:30～17:00	弘前市市民生活センター(弘前圏域消費生活相談窓口)☎34-3179	
	月～金曜日/9:00～17:00	市民環境課(内線133)	

休 日	当 番 医	番 号
6月5日☉	田村眼科	☎53-1256
6月12日☉	山谷胃腸科内科	☎54-8370
6月19日☉	兼平医院	☎52-3305
6月26日☉	レディス・みかみクリニック	☎52-8618
7月3日☉	ちとせクリニック	☎53-7228

休日・夜間の急病に対応します

	休日	夜間
診 療 日	日曜日、祝日、8月13日、 12月31日～1月3日	年中無休
診 療 時 間	午前10時～午後4時	午後7時～10時30分
診 療 科 目	内科・小児科・外科	内科・小児科

※弘前市急患診療所☎34-1131

市税の納付をお忘れなく

6月は市民税・県民税第1期の納付月です。納期限は6月30日(木)ですので、忘れずに納付してください。

※市収納課納税管理係☎52-2111内線143

いま一度ご確認を

新型コロナウイルス感染予防のため、「広報くろいし」に掲載しているイベントや講習会などが中止・変更になる場合がありますので、主催者等にいま一度ご確認ください。

参加の際は、マスクの着用など感染症対策にご理解とご協力をお願いします。



持続可能な自主自立の地域づくりをめざして

「生ごみ処理コミュニティビジネスモデル事業」

市は、令和2年5月より生ごみ分別による家庭ごみの減量化、生ごみ堆肥の有効活用によるコミュニティビジネスモデル構築を目的に、北地区振興対策協議会（種市誠会長）と協働で『生ごみ処理コミュニティビジネスモデル事業』に取り組んでいます。

事業開始から3年目を迎え、生ごみ処理と堆肥化は順調に進んでおり、4月から堆肥の一般販売が開始されました。今号では、持続可能な地域づくりを目指す同協議会が取り組む同事業についてご紹介します。

モデル事業の概要

同事業は、市が同協議会へ委託する形で開始され、事業開始当初、66世帯が参加し、現在78世帯が参加しています。

家庭で出る生ごみを各自が分別し、中郷公民館に設置されている処理機に投入することで、約6分の1に減量されて堆肥が生成されます。

生ごみを分別処理することで、家庭ごみの減量化や、それに伴う焼却処理量の削減による二酸化炭素を始めたとした温室効果ガス排出の抑制など環境への負担軽減につながります。

現在、さらに取り組みを充実させるため、同協議会の中に「生ごみ処理推進委員会」を組織し、各町内会に収集場所を設置し、回収する取り

組みに着手するなど、参加世帯・ごみ収集量は増加しています。

生成された堆肥は、令和4年度より同委員会（中郷公民館内）での販売が開始され、今後さらに販路の拡大を目指しています。

同事業を開始して3年。生ごみ処理に対する地域住民の意識も高まり、生ごみの回収から堆肥化、販売までの再生利用は、持続可能な自主自立の地域づくりを目指す取り組みとして大いに期待されています。



設置された生ごみ処理機には、使える曜日や使い方などがわかりやすく表示されています。



黒石小学校へ堆肥を寄贈

同協議会では、昨年11月から黒石小学校から排出された給食残さの提供を受け、堆肥化処理した堆肥を4月14日同校へ寄贈しました。

寄贈した堆肥は、5袋入り15袋。同協議会の種市会長は「給食で出た残さが堆肥となって、花壇や畑で利用されることは、子どもたちにとって、環境教育にもつながるので、今後も続けていきたい」と話していました。



北地区振興対策協議会の地域力を活かした事業の取り組み

生ごみ分別・収集事業の継続

■北地区振興対策協議会によるモデル事業の継続

- ・生ごみの分別収集の促進を図るため、公民館への直接搬入の他、北地区8町内会に生ごみ収集場所を設置し、利用者の利便性を考慮した回収方法を実施
- ・黒石小学校と連携し、給食残さの回収や堆肥化への資源化を通して、食品ロスや食育等、環境に配慮した行動・教育につなげる取り組みを行っていく



自主自立の地域づくり

■「生ごみ処理推進委員会」の創設

- ・同委員会が主体となり、事業の開始一周年を記念し事業報告会を開催。事業参加者と意見交換会を実施
- ・堆肥の商品化へ向けて、パッケージデザインやネーミングを募集し、同地区協議会と同委員会の審査・決定のもと商品化にこぎつける



生成堆肥の有効利活用

■生成した堆肥の有効利用を模索

- ・生成した生ごみ堆肥の有効利用、販路を探求する



モデル事業を通じて地域力の強化を

モデル事業が3年目を迎え、生ごみ処理と堆肥は北地区住民の理解と協力により順調に進み、ごみの減量化や環境負荷の低減という点で成果を上げています。

生ごみ処理推進委員会は、今後も同事業の中心として、生ごみの回収から堆肥化を進め、今年度は新たに堆肥の販売や環境対策としての啓もう・広報活動に取り組み、住民参加型による地域力の強化、持続可能な自主自立の地域づくりを目指して引き続き活動してまいります。



工藤 伸役 委員長

7月1日に市立図書館がオープンします



黒石市立図書館

市は、市内の図書機能を充実させるため、市教育委員会隣に黒石市立図書館を開設し、7月1日から運営を開始します。

同図書館長は、山内孝行教育長が兼任する予定です。利用案内や館内の様子など詳しくは、広報くろいし7月号でお知らせします。

開館時間	午前9時～午後6時（7月1日（金）は、開館記念式典後の開館となります）
施設住所	黒石市大字内町24番地1
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合その翌日）、12月29日～翌年1月3日
貸出	貸出期間は14日以内で、1人5冊まで借りることができます。借りるときは、市立図書館の「利用者カード」を提示してください。

◎利用者カードは、市立図書館開設後、市民や市内に通勤・通学している人、「青森県内図書館共通利用券」を持っている人に発行します。発行には、申請手続きが必要です。黒石公民館図書室およびスポカルイン黒石図書コーナーの利用者カードをお持ちの方は、カードを持参のうえ新規発行手続きをお願いします。

開館時間を午後7時まで延長します

7月1日（金）から9月30日（金）までは、開館時間を午後7時まで延長します。仕事帰りや学校帰りに図書館を利用してみませんか。

※市社会教育課図書館係 ☎52-2111内線618

市立図書館運営計画を策定しました

市教育委員会は、「黒石市立図書館運営計画」を令和4年2月に策定しました。

同計画は、令和2年3月に策定した黒石市立図書館整備基本構想・基本計画の3つの基本理念、「学びあう図書館」、「憩いと賑わいの図書館」、「市民の力を育む図書館」に基づき、管理やサービスの基本的運営方針を定めています。

市教育委員会は、同計画を基に市の公共図書館として、市民がともに学びあう、あずましの空間にするとともに、まちが賑わう図書館を目指します。詳しくは、市ホームページをごらんください。

※市社会教育課図書館係 ☎52-2111内線618

黒石ほるぷ子ども館へようこそ！

黒石ほるぷ子ども館は、所蔵している絵本や児童書の貸出、定期的な読み聞かせ会を行っています。ぜひこの機会にご利用ください。

休 6月5日(日)・13日(月)・19日(日)・27日(月)・30日(木)

6月のおはなしのじかん

時 6月11日(土)午後2時～2時30分

内 絵本や紙芝居等の読み聞かせ

場 黒石ほるぷ子ども館(〒036-0411 黒石市大字温湯字派15-2)

※同館 ☎54-8070



春のおはなし会の様子

新型コロナウイルスワクチンの追加接種（4回目接種）が始まります

市は、新型コロナウイルスワクチンの追加接種（4回目接種）を、次の要件に該当する市民を対象に無料で実施します。詳しくは、お問い合わせください。

ワクチン4回目接種について

対象者	3回目接種から5か月以上経過した▼60歳以上の人▼18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人。 その他、重症化リスクが高いと医師が認める人（接種時に基礎疾患等の状態を確認します。事前にかかりつけ医と接種について相談ください）	
接種会場	▼集団接種＝黒石公民館多目的ホール▼個別接種＝市内医療機関	
接種券送付時期	6月中旬頃から接種時期に応じて段階的に送付	
接種開始時期	7月上旬頃から3回目の接種時期に応じて段階的に開始	
予約方法	▼新型コロナワクチンコールセンター ▼オンライン予約（60歳以上の人のみ）	☎88-6395（月～金曜日、午前8時30分～午後5時） https://jump.mrso.jp/022047 ◎基礎疾患の範囲や基礎疾患を有する人の予約方法は、後日チラシを每户配布し、改めてお知らせします。

新型コロナウイルスワクチン1～3回目接種、小児接種の予約も受け付けています

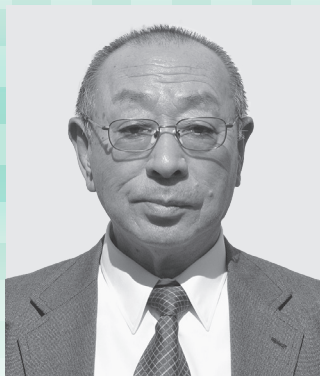
県内の感染状況は、職場や学校だけでなく、家庭内で感染が拡大する傾向が見受けられます。感染症防止対策と社会経済活動を両立するために、ワクチンの接種証明書やPCR検査の陰性証明書を提示することで、施設やイベント会場等への入場、宿泊施設の利用など、サービス活用に向けた取り組みが増えています。

市は、新型コロナウイルスワクチン1～3回目接種（12歳以上）、小児接種（5～11歳）の予約も受け付けています。ワクチン接種を希望する人やワクチン接種を迷っている人は、新型コロナワクチンコールセンターへお気軽にお問合せください。

※市健康推進課ワクチン対策係 ☎52-2111内線250～252

瑞宝単光章

（消防功勞）



佐々木 幸夫氏

（板留・70歳）

元市消防団副団長

旭日双光章

（自動車整備事業振興功勞）



寺口 勇一氏

（板留・77歳）

（一社）県自動車整備振興会副会長

春の叙勲 受章おめでとうございます

政府は、4月29日付で春の叙勲受章者を発表しました。本市関係では、（一社）県自動車整備振興会副会長を務め、自動車整備業界の発展に寄与された寺口勇一氏が旭日双光章を、市消防団副団長として安全な地域社会の形成に寄与された佐々木幸夫氏が瑞宝単光章を受章されました。

市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案)パブリックコメントを実施

市は、平成10年から市回遊バス「ぷらっと号」の運行を開始していますが、車社会の進展や人口減少等により、近年利用者が減少しています。

市では、より効率的で持続可能なものとするために、『黒石市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案)』を取りまとめましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメントを次のとおり実施します。



期 間	6月23日(木)まで
対 象	市内に▼住所を有する人▼事業所または事業所を有する個人や法人、その他の団体▼通勤または通学する人
関連資料	▼公表資料=黒石市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案) ▼閲覧方法=市企画課または市ホームページで閲覧(提出様式の入手先も同じ)
コメント提出先	提出様式か任意様式に、氏名(法人等の場合は名称および代表者氏名)、住所、連絡先、件名(任意様式のみ、『黒石市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案)への意見』など)を明記し、同課へ持参(土・日曜日を除く午前8時15分~午後5時)または郵送(〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1、市企画課宛・当日消印有効)、ファクシミリ(F52-6191)、Eメール(Ekikaku@city.kuroishi.aomori.jp)で提出 ◎記入漏れや電話など口頭での意見提出は、受け付けませんのでご注意ください。 ◎寄せられた意見等は、氏名や住所等の個人情報を除き市ホームページで公表します。

概要説明会を開催

市は、『黒石市回遊バス「ぷらっと号」再編計画(案)』に関する概要説明会を次のとおり開催します。

開催日時：6月12日(日)午後2~3時

会場：黒石公民館多目的ホール

◎事前の申し込みの必要はありませんので、マスクを着用するなど新型コロナウイルス感染症対策にご協力のうえお越しく下さい。

※市企画課 ☎52-2111内線235

情報公開・個人情報保護制度 運用状況を公開

情報公開制度

市が保有する行政情報(公文書)を、市民等からの請求により開示する制度です。令和3年度の請求は192件あり、決定内容は表1のとおりです。

個人情報保護制度

市が保有する個人情報の取り扱いや自己情報の開示請求などについて定め、個人の権利・利益を保護する制度です。

市が登録している個人情報取扱事務件数および公共機関等への情報提供など、収集した目的以外での個人

情報利用件数は表2のとおりです。

なお、3年度は開示請求がありませんでした。

審査請求

3年度の審査請求は、両制度ともありませんでしたが、あった場合は「情報公開・個人情報保護審査会」が開かれ、適正な決定がなされたかを審査します。

開示請求等は市総務課へ

両制度による各請求は、市総務課で受け付けていますので、ご相談ください。
※市総務課文書係 ☎52-2111内線204

■表1 情報公開

請求件数	192
決定内容	
開示	11(1)
一部開示	181
非開示	0
不存在	1(1)
取下げ	0

※()は、1件の請求に対する複数回答数

■表2 個人情報保護

実施機関	取扱事務登録件数	目的外利用	外部提供
市長部局	191	3	6
黒石病院	9	-	-
教育委員会	23	-	-
選挙管理委員会	1	-	-
監査委員会	1	-	-
農業委員会	4	-	-
議会	1	-	-
合計	230	3	6

市企業ガイドへの掲載企業を募集

市は、新規学卒者や本市出身者、移住希望者に市内

企業の魅力を伝える「黒石市企業ガイド」を作成し、市ホームページに掲載しています。

令和4年度と同ガイドの作成にあたり、掲載を希望する企業を次のとおり募集します。

詳しくは、市ホームページ

をぜひごらんになるか、お問い合わせください。

期 6月1日(水)～30日(木)
対 市内に事業所を置く企業、法人等

内 企業概要、会社紹介、製品紹介、先輩社員の声

¥ 協賛金 1社3000円

申 掲載申込書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリまたはEメール(E)

特定健診が日曜・祝日も受診できます

市は、(一社)南黒医師会の協力で、平日に特定健康診査を受診できない国民健康保険加入者のために、休日健診を実施しています。

6・7月の健診日と医療機関は下表のとおりです。

対 40～64歳の国民健康保険加入者(妊産婦や6か月以上入院している人を除く)

¥ 無料

持 ▼保険証 ▼特定健康診査受診無料券(青色)

◎ 検査当日は飲食せず、午前9～10時に医療機関で受け付けしてください。

申 受診希望日の3日前までに市国保年金課へ電話等で申し込み

※市国保年金課国保給付係
☎ 52-2111 内線 111
8・119

■ 6・7月の休日健診日と医療機関

健診日	医療機関
6月19日(日)	兼平医院
7月3日(日)	ちとせクリニック
7月10日(日)	健生黒石診療所



shoukourousei@city.kuroishi.amori.jp)に市商工課へ申し込みページからダウンロードできます。

※市商工課産業推進係 ☎ 52-2111 内線 642、53-11839

マイナンバーカードの休日申請を受け付けします

市は、休日でのマイナンバーカード申請を受け付けします。

期 6月26日(日)、7月2日(土)・3日(日)、午前8時30分～午後5時

場 市役所1階市民環境課
持 ▼通知カード ▼本人確認のできるもの(運転免許証など写真付き公的身分証明書1点または保険証

など氏名と住所か生年月日が確認できる書類2点)
申 申請条件 Ⅱ ▼市内に住所があり、2か月以内に転出の予定がない人 ▼本人が会場まで来られる人

※15歳未満の人は法定代理人の同行が必要です。
※市民環境課戸籍住民係
☎ 52-2111 内線 116・117

脳ドック検診費用の一部を助成

市は、脳血管疾患の予防・早期発見のため、脳ドック検診の費用の一部を次のとおり助成します。

対 30～69歳の国民健康保険被保険者で保険税の滞納がない人(昨年度助成を受けた人、体内にペースメーカーを入れている人、妊娠中の人などを除く)

期 7月～令和5年3月(受

け付けは6月1日から) 黒石病院

内 ▼脳波図検査 ▼MRI検査 ▼MRA検査 ー など 査 ▼MRA検査 ー など 定 150人

¥ 1万円(自己負担額)
申 対象者へ送付済みの申請書を市国保年金課へ提出

※市国保年金課国保給付係
☎ 52-2111 内線 111
8・119

児童手当の制度が一部改正となります

改正1 現況届の提出が原則不要となります

市は、児童手当の受給者を対象に毎年6月に現況届の提出をお願いしていましたが、今年からは現況届の提出が原則不要となります。ただし、次の対象の人は6月以降も現況届の提出が必要です。その他、住所等の変更のあった人は、速やかに届け出が必要となります。

改正2 特例給付の支給に係る所得上限限度額が設けられます

児童を養育している人の所得が、10月支給分（6月分）から下表②所得上限限度額以上の場合、児童手当は支給されません（資格消滅となります）。

児童を養育している人の所得が下表の

【引き続き現況届が必要な人】
 ▼配偶者からの暴力等により、住民票の住所地が実態と異なる人
 ▼児童の戸籍や住民票がない人
 ▼離婚協議中で配偶者と別居している人
 ▼法人である未成年後見人、施設等の受給者の人
 ▼その他、市から提出の案内があった人

【変更事項のあった人】
 ▼児童を養育しなくなったとき
 ▼受給者や配偶者、児童の住所・氏名が変更となったとき
 ▼一緒に児童を養育する配偶者を有したとき
 ▼または配偶者がいなくなったとき
 ▼受給者の加入する年金が変更となったとき
 ▼離婚協議中の受給者が離婚をしたとき

- ①（所得制限限度額）未満の場合 ▼3歳未満（月額1万5千円） ▼3歳以上小学校修了前（月額1万円） 第三子以降（月額1万5千円） ▼中学生（月額1万円）
- ②（所得制限限度額）以上
 ①（所得上限限度額）以上の場合 ▼月額5千円
- ②（所得上限限度額）以上の場合 ▼支給されません（資格消滅となります）
- ◎児童手当等が支給されなくなったあとに所得が②所得上限限度額を下回った場合は、改めて認定請求

※単位：万円

■児童手当 所得制限限度額・所得上限限度額表

扶養親族等の数	①所得制限限度額		②所得上限限度額	
	所得額	収入額の目安	所得額	収入額の目安
0人	622	833.3	858	1,071
1人	660	875.6	896	1,124
2人	698	917.8	934	1,162
3人	736	960	972	1,200
4人	774	1,002	1,010	1,238
5人	812	1,040	1,048	1,276

求書の提出が必要となりますので、ご注意ください。

※市福祉総務課子ども未来係 ☎52-2111 内線516

農業者年金現況届の提出を

農業者年金の受給者は、毎年6月中に現況届の提出が必要です。

現況届は、農業者年金基金から郵送されますので、住所、氏名、生年月日を記入のうえ、市農業委員事務局へ提出してください。

現況届を提出しない場合は、受給できなくなりますので、ご注意ください。

◎経営移譲年金・特例付加年金を受給している人は、自己チェック欄の記入をお願いします。

◎現況届を紛失、汚損した場合は、同委員事務局までご連絡ください。

期 6月30日（木）
 ※同委員事務局農政農地係 ☎52-2111 内線626

いじめ・虐待に困っている時はご相談を

市は、いじめや虐待から児童・生徒を守るため、『電話相談表示カード』を配布します。

誰にも言えずに困っている時や誰にも知られず助けてほしい時は、秘密は厳守されますので安心して「こどもほっとライン」にご相談ください。

虐待が疑われる時や、虐待してしまいそうと悩んだ時などは、どなたでも「子ども虐待ホットライン」にご相談ください。

- ▼こどもほっとライン ☎59-2525
月～金曜日（祝日を除く）午前8時15分～午後5時
- ▼子ども虐待ホットライン ☎0120-73-6552
24時間受け付け

※市福祉総務課子ども未来係 ☎52-2111 内線518

浅瀬石川ダム大規模洪水を想定したダム警報訓練を実施

国土交通省東北地方整備局岩木川ダム統管理事務所は、浅瀬石川ダムの大規模洪水を想定したダム警報訓練を次のとおり実施します。詳しくは、ホームページをごらんになるかお問い合わせください。

警報訓練実施日：6月9日(木) ※延期の場合は、6月16日(木)に実施予定。

警報訓練内容：ダムから放流があったことを地域の人に周知する役目を持つスピーカーおよびサイレン等の警報設備を実際に作動させ、「緊急放流」を想定した内容で放送します。

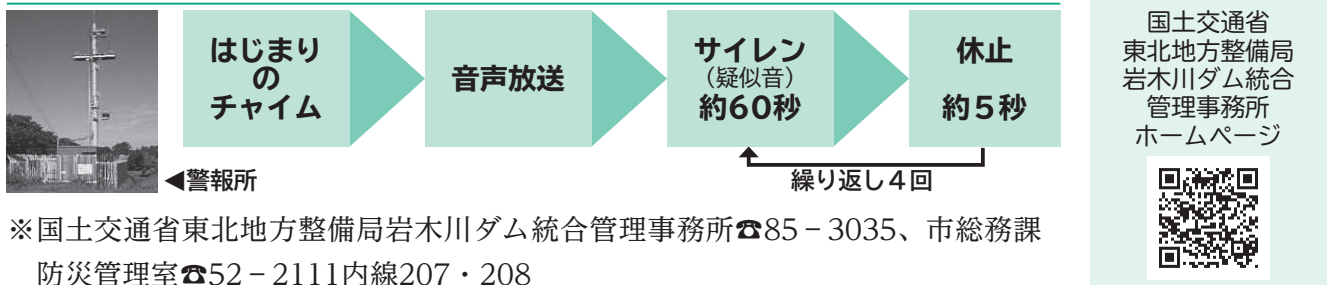
- ◎気象状況等により延期する場合があります。延期の場合は、同事務所ホームページまたは警報設備にてお知らせします。
- ◎「緊急放流」とは、計画以上の洪水によりダム湖に貯められなくなり、ダム湖に流れ込む水をそのままダムを通過させ下流に流すことです。

警報所タイムスケジュール

時分	00	10	20	30	40	50
9	浅瀬石川ダム	大川	落合	富岡	袋	村元
10	村岡	川原田	石名坂	桜田	清川	浅瀬石川橋
11	追子野木	南町		千歳橋		川元
13	高樋					

- ◎正午～午後1時の間は訓練を行いません。
- ◎すべての警報所にサイレンは設置されていないため、隣の警報所からサイレンが聞こえる地域もあります。

サイレンの鳴り方



※国土交通省東北地方整備局岩木川ダム統管理事務所 ☎85-3035、市総務課 防災管理室 ☎52-2111内線207・208

歴史講座を開催

市教育委員会は、「金平成園を解明しよう」をテーマに、歴史講座を次のとおり無料で開催します。

時第1回＝6月15日・第2回＝6月22日・第3回＝6月29日（いずれも水曜日、午後6時30分～7時30分）全3回

場金平成園

対市内に在住している人

定25人（事前の申し込みが必要）

内▼第1回＝「大石武学流と金平成園の全容」▼第2回＝「庭園内の探訪」▼第3回＝「旧加藤家住宅の探訪」

申6月20日(月)までに市文化スポーツ課へ電話またはファクシミリで申し込み

※市文化スポーツ課文化財係 ☎52-2111内線622、F52-3777

大川原棚田米の名称・キャッチコピーを募集

大川原地区棚田地域振興協議会(高橋健一会長)は、「大川原棚田米」の名称・キャッチコピーを次のとおり募集します。詳しくは、市ホームページをごらんになるかお問い合わせください。

期5月30日(月)～7月15日(金)

内▼大川原棚田米を特徴付ける名称とそのキャッチコピーを募集▼最優秀作品には同作品によるオリジナル包装の棚田米や特産品を進呈

申市ホームページに掲載する応募用紙または任意用紙に必要事項を記載のうえ、郵送(〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 市農林課内 同協議会事務局)またはEメール(E kuro-nourin@city.kuroishi.aomori.jp)で申し込み
※市農林課農地林務係 ☎52-2111内線656・657

歯科口腔健診を受診しましょう

市は、高齢者の健康づくりの一環として、歯科口腔健診を次のとおり実施しています。

まで

内 歯の状態確認、歯周病の有無など

¥ 無料（1人1回）

持 後期高齢者医療被保険者証（保険証）

対 後期高齢者医療制度加入者（病院に長期入院中の人や施設に入所している人は除く）

申 実施医療機関へ電話または直接申し込み

期 令和5年3月31日（金）

☎ 52-2111内線125・131

30歳代のメタボ検診

市は、30歳代の国民健康保険被保険者を対象に、「若年層メタボリックシンドローム検診」を無料で実施しています。

保険に加入している人

場 黒石病院

内 ▼血液検査 ▼尿検査

持 ▼保険証 ▼助成券（対象者に送付）

土・日曜日、祝日も受診できますので、この機会にご自身の健康状態を检查してみましょう。

申 受診希望日の前週の火曜日までに市国保年金課へ申し込み

※ 市国保年金課国保給付係

対 今年度中に30～39歳になり、検診日に市国民健康

☎ 52-2111内線118・119

身体障害者巡回診査を実施

県障害者相談センターは、「身体障害者巡回診査」を次のとおり実施します。

時 7月7日（木）午前9時30分～正午

場 平川市健康センター

対 肢体に障害がある人で、次の内容について診査を必要とする人

▼身体障害者手帳の再認定が必要な人 ▼身体障害者手帳の障害程度や等級に変化がある人 ▼補装具の処方が必要とする人

持 印鑑、身体障害者手帳（所持者のみ）

申 6月30日（木）までに市福祉総務課障がい福祉係へ申し込み

※ 市福祉総務課障がい福祉係 ☎52-2111内線513・514・519

付加年金と国民年金基金の活用を

国民年金には、定額保険料にプラスして納付すると、老齢基礎年金に上乗せして受け取ることができる制度があります。

付加年金

対 ▼国民年金第1号被保険者 ▼65歳までの任意加入被保険者

¥ ▼上乗せする月額＝400円 ▼受け取る年金額＝納めた月数×200円

※ 市国保年金課国民年金係 ☎52-2111内線120・122

国民年金基金

対 国民年金第1号被保険者

¥ ▼上乗せする月額＝加入時の年齢などで決定

▼受け取る年金額＝加入時に自由に設計

※ 県国民年金基金 ☎0120-65-4192

有 料 広 告

くろいし市民大学を開講

■開講内容 ※テーマなどは変更になる場合があります。

回	期日	テーマ
1	6月22日 (水) 13:15~ 15:00	開講式 「黒石の歴史とルーツを探る」 講師:市文化スポーツ課 鈴木徹歴史文化専門員
2	6月29日 (水) 13:30~ 15:00	「健康長寿に挑む~老化とのつきあい方を探ろう~」 講師:弘前大学教育学部教授 戸塚学氏
3	7月6日 (水) 13:30~ 15:00	「大人のためのお金と生活の知恵」 講師:金融広報アドバイザー 中田鶴子氏
4	7月13日 (水) 8:00~ 16:00	「津軽藩発祥の地を巡る~種里城址と光信公の館~」 (移動学習)
5	7月20日 (水) 13:30~ 15:15	「終活はじめませんか?~自分らしく生きるために~」 講師:株式会社リンクモア 閉講式

市教育委員会は、令和4年度「くろいし市民大学」を次のとおり開講します。

期 6月22日~7月20日の毎週水曜日(計5回)

場 黒石公民館多目的ホール(移動学習を除く)

内 左表のとおり

定 50人程度

◎移動学習は40人です。

◎無料

◎移動教室は有料です

申 電話またはファクシミリで市社会教育課まで申し込み

◎定員になり次第受け付けを終了します。

◎市社会教育課社会教育係

☎52-2111内線616、F52-3777

青森プロボノチャレンジ参加者を募集

「プロボノ」とは、仕事で培った経験やスキルをボランティアとして提供し、社会課題に取り組む地域団体の活動を支援する取り組みです。

県は、この取り組みを普及させるため「青森プロボノチャレンジ」の参加者を次のとおり募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

時 7月9日(土)午前10時~正午または7月13日(水)午後6時30分~8時30分のいずれかに参加

場 県観光物産館アスパム6階会議室「岩木」

対 誰でも参加できます(オンライン参加も可能)

定 各回20人

申 7月6日(水)までに、Eメール(E^{npo}@pref.aomori.lg.jp)で県県民生活文化課へ申し込み

※県県民生活文化課 ☎017-734-9208

姉妹都市交流事業補助金を助成

市は、姉妹都市岩手県宮古市との交流に必要な経費を次のとおり助成しています。申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

対 次の要件を全て満たす団体▼5人以上で構成される市内の団体▼政治的・宗教的活動を目的としない非営利団体▼連絡先や責任者等が明確である団体

内 ▼対象事業=視察や研修での交流、イベントでの交流、各種団体との交流など▼対象補助経費=旅費(鉄道賃、宿泊費)、使用料・賃借料(高速道路通行料、会場借上料)ーなど

◎市内での実施は対象外です。

¥ 市からの参加者1人につき5,000円、1団体につき最大10万円

※市企画課市民参画交流係 ☎52-2111内線238

有 料 広 告

6月は市民税・県民税の納付月です

6月は、市民税・県民税の第1期の納付月です。納付方法は次のとおりですので、ご確認ください。

市民税・県民税とは

前年中に一定額以上の所得があった人に対して課税され、1月1日現在、住所を置く市町村に納める税金です。

納付方法

納付書等で納める普通徴収

普通徴収の方法で納める人には、納税通知書を今月上旬に送付しますので、それぞれの納期限内に納付してください。

期

- ▼第1期 6月30日(木)
- ▼第2期 8月31日(水)
- ▼第3期 10月31日(月)
- ▼第4期 12月28日(水)

◎口座振替をご利用の場合、納期限の日が口座振替日です。

場

- ▼青森銀行
- ▼みちのく銀行
- ▼東奥信用金庫
- ▼青森信用金庫
- ▼青森県信用組合
- ▼津軽みらい農業協同組合
- ▼東北労働金庫
- ▼ゆうちょ銀行または郵便局(東北6県に限る)
- ▼コンビニエンスストア、スマートフォン決済アプリ(詳細は納付書裏面をご確認ください)
- ▼黒石市役所

年金からの特別徴収

- ◎各期の金額が30万円を超える納付書や金額を訂正した納付書、バーコードの印字がないまたは読み取りができない納付書は、コンビニエンスストア、スマートフォン決済アプリのご利用はできません。
- ▼年金所得に係る市民税・県民税が課税され、次の両方に該当する人は、市民税・県民税が公的年金からの特別徴収になります。
- ▼4月1日現在、65歳以上

■年金から特別徴収される税額の算出方法

(例)年税額が6万円(年金所得のみ)の場合

特別徴収(天引き)が開始される年度

月	普通徴収		特別徴収		
	6月	8月	10月	12月	2月
税額	1万5,000円	1万5,000円	1万円	1万円	1万円
算出方法	年税額の1/4ずつ		年税額の1/6ずつ		

6・8月は、年税額の4分の1ずつを納付書または口座振替で納付。10・12・2月は、年税額の6分の1ずつ特別徴収されます。

特別徴収(天引き)が前年度から継続される年度

月	特別徴収					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円
算出方法	前年度の年税額の1/6ずつ			年税額の残りの1/6ずつ		

4・6・8月は、前年度の年税額の6分の1ずつが特別徴収され、10・12・2月は、年税額から4・6・8月に特別徴収された額を差し引いた額の3分の1ずつが特別徴収されます。

- ◎市外への転出や税額変更、
- ◎公的年金所得以外の所得から計算した市民税・県民税は、給与からの特別徴収または普通徴収になります。
- ◎介護保険料が年金から特別徴収されている
- ◎市外への転出や税額変更、

- ◎対象となる年金は、老齢基礎年金や昭和60年以前の制度による老齢年金・退職年金
 - ※課税内容・減免に関すること
 - 市税務課 住民税係 ☎5212111 内線109・110
 - ▼納税相談、口座振替に関すること
 - 市収納課 ☎同内線1415143
- 年金の支給停止などで、普通徴収になる場合があります。

有 料 広 告

ポイントをためて
健康と特典を手に入れよう!

くろいし健康マイレージ



市は、健（検）診の受診率向上と市民一人ひとりに健康への関心を持ってもらうことを目的に、「くろいし健康マイレージ事業」を実施しています。この事業では、健（検）診の受診や市の健康づくり事業などへの参加でたまったポイントに応じて、特典を受けることができます。

☆6月・7月前半のくろいし健康マイレージ対象事業☆

事業名	実施日	ポイント
総合健診(西部地区センター)	6月1日(水)～3日(金)	特定健診10ポイント、 がん検診10ポイント
総合健診(中郷公民館)	6月23日(木)・24日(金)	◎両方受診でさらに 10ポイント
総合健診(旧牡丹平小学校)	6月28日(火)	
総合健診(上十川公民館)	7月4日(月)・5日(火)	10ポイント
子宮頸がん・乳がん検診(スポカルイン黒石)	6月21日(火)、7月15日(金)	5ポイント
健康教室(牡丹平公民館)	6月22日(水)	
健康教室(山形公民館)	6月23日(木)	
文化財・景観資産めぐりウォーキング 献血	詳しくは19ページをごらんください。	
市食生活改善推進委員会による伝達講習(山形公民館)	6月29日(水)	

※市健康推進課 ☎52 - 2111内線245

黒石市地域密着型サービス 運営委員会委員を募集

市は、「黒石市地域密着型サービス運営委員会」の委員を次のとおり募集します。詳しくは、お問い合わせください。

対 介護保険事業等に関心がある40歳以上の市民
内 ▼「地域密着型サービス事業者」の指定の審議
など ▼任期＝令和5年9月30日(土)

定 1人

申 申込用紙に必要事項を記入のうえ、6月30日
(木)までに市介護保険課(〒036-0396 黒石市
大字市ノ町11-1)まで持参または郵送(必着)

◎申込用紙は、市介護保険課で配布する他、市ホームページからダウンロードできます。

※市介護保険課介護保険係 ☎52 - 2111内線
520・525

看護小規模多機能型 居宅介護事業者を募集

市は、「看護小規模多機能型居宅介護」の提供事業者を次のとおり募集します。詳しくは、お問い合わせください。

期 6月1日(水)～30日(木)、(土、日を除く)
午前8時30分～午後5時

資 ▼法人格を有している(または病床を有する診療所等を開設している人) ▼事業整備および事業運営を直接行う事業所一など

内 ▼対象事業＝看護小規模多機能型居宅介護 ▼整備数＝1事業所

◎公募要項は、市介護保険課で配布する他、市ホームページからダウンロードできます。

※市介護保険課介護保険係 ☎52 - 2111内線
520・525

有 料 広 告

雇用調整助成金および新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金のお知らせ

国は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた事業者や、休業させられた労働者を対象とした「雇用調整助成金」や「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」について、次のとおり変更しました。詳細や7月以降の取り扱いについては、厚生労働省ホームページをごらんになるかお問い合わせください。

雇用調整助成金（事業主）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月31日を期限としていた雇用調整助成金の特例措置が6月30日まで下表のとおりとなります。

判定基礎期間の初日		令和3年	令和4年	
		5～12月	1・2月	3～6月
中小企業	原則的な措置	4/5(9/10) 上限額:13,500円	4/5(9/10) 上限額:11,000円	4/5(9/10) 上限額:9,000円
	業況特例・地域特例	4/5(10/10) 上限額:15,000円	4/5(10/10) 上限額:15,000円	
大企業	原則的な措置	2/3(3/4) 上限額:13,500円	2/3(3/4) 上限額:11,000円	2/3(3/4) 上限額:9,000円
	業況特例・地域特例	4/5(10/10) 上限額:15,000円	4/5(10/10) 上限額:15,000円	

◎金額は1人1日あたりの上限額、括弧書きの助成率は解雇等を行わない場合です。

※ハローワーク黒石 ☎53-8609、青森労働局 ☎017-734-4111

新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金（労働者）

新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金の対象となる休業期間が延長することに併せ、申請期限も下表のとおり延長となります。

	休業期間	申請期限（変更前）	変更後
中小企業	令和3年4～9月	3月末	終了
	令和3年10～12月		6月末
	令和4年1～3月	6月末	変更なし
	令和4年4～6月	—	9月末
大企業	令和3年4～9月	3月末	終了
	令和3年10～12月		6月末
	令和4年1～3月	6月末	変更なし
	令和4年4～6月	—	9月末

※新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金コールセンター ☎0120-221-276



新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kyugyoshienkin.html>



雇用調整助成金(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html



有 料 広 告

お知らせ

自動車税種別割納付を忘れずに

県は、6月上旬に自動車税種別割の納税通知書を送付します。

コンビニエンスストアなどで忘れずに納付してください。

【期】6月30日(木)まで

※中南地域県民局県税部納税管理課 ☎ 32-11131
内線 233・333

避難場所等を追加指定

市は、4月1日から、指定緊急避難場所と指定避難所を追加指定しました。

指定緊急避難場所

石名坂一心友会館(石名坂字櫻清水49-3)

指定避難所

▽石名坂一心友会館(石名坂字櫻清水49-3) ▽黒石自動車教習所(竹田町5)

※市総務課防災管理室防災管理係 ☎ 52-21111
内線 207・208

入山する際はご注意ください

山菜採りなどで入山する際は、次のことに十分に注意してください。

▽1人での入山は避ける
▽日の出や日没前後の入山を避ける

▽家族などに行き先や帰宅予定時間などを伝える

▽携帯電話や水を携帯する
▽服装は目立つ色にし、寒さに備えたものにする

▽音を出しながら歩く
▽クマの出没情報を確認する

◎クマの出没情報などは、県ホームページをのぞいてください。

▽クマの痕跡を見つけたらその場から引き返す
▽火山性ガスの兆候(腐卵臭等)がしたらその場を離れる



HP <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyoshizen/kumacyu.html>

※市農林課農地林務係 ☎ 52-21111
内線 656

657

危険物取扱者保安講習を実施

(二社)県消防設備保守協会は、「危険物取扱者保安講習」を次のとおり実施します。

申し込み方法など詳しくは、弘前地区消防事務組合消防本部か管内の消防署または同分署で配布している案内書をのぞいてください。

【時】①7月14日(木)午前9時30分
午後0時30分
②7月13日(水)、同14日(木)どちらも午後1時30分
午後4時30分

【場】弘前パークホテル
【対】①給油取扱所で危険物の取扱作業に従事している人
②①以外の危険物施設で危険物の取扱作業に従事している人

【料】4700円(県収入証紙)
【他】受講期限：▽免状交付日または前回講習日以後の最初の4月1日から3年以内
▽新たに危険物取扱作業に従事することになった日から1年以内

※市農林課農地林務係 ☎ 52-21111
内線 656

※同組合消防本部予防課 ☎ 32-51104

全国瞬時警報システム情報伝達試験

市は、6月15日(水)に全国瞬時警報システム(J-ALERT)の情報伝達試験を実施します。

試験当日は、午前10時頃に市役所や公民館等に設置している防災行政無線の屋外スピーカー



や市防災アプリから音声として放送されます。

災害等の発生による放送ではありませんが、訓練へのご理解とご協力をお願いします。

この機会に市防災アプリのダウンロードをお願いします。



※市総務課防災管理室防災管理係 ☎ 52-21111
内線 207・208

介護支援専門員実務研修受講試験を実施

(社福)県社会福祉協議会は、「令和4年度(第25回)青森県介護支援専門員実務研修受講試験」を次のとおり実施します。

詳しくは、お問い合わせください。

【時】10月9日(日)午前10時
場 東奥学園高等学校・青森東高等学校

【資】保健、医療、福祉の直接援助業務や相談援助業務に従事した期間が通算5年以上で、当該業務に従事した日数が900日以上の実務経験がある人

【料】1万1700円
【他】試験案内は同協議会で配布(郵送請求も可)

【申】6月6日(月)～7月1日(金)に受験申込書を同協議会(〒030-0822青森市中央3-20-130県民福祉プラザ2階)へ持参または郵送(消印有効)

※同協議会 ☎ 017-732-4335

募 集

自 衛 官

防衛省は、「自衛官」を次のとおり募集します。

種 目	一般幹部候補生		幹部候補生	自衛官候補生	予備自衛官補	
	大卒程度試験	院卒者試験	歯科・薬剤科試験	男女	一般	技能
応募資格	①22歳以上26歳未満 ②20歳以上28歳未満の修了者(②・③見込み) ③20歳以上の修了者(②・③見込み)	20歳以上28歳未満の修了者(見込み)	①歯科:20歳以上30歳未満の専修科の修了者(①・②見込み) ②薬剤科:20歳以上28歳未満の専修科の修了者(①・②見込み)	18歳以上33歳未満	18歳以上34歳未満	18歳以上55歳未満の国家試験保有者
試験日	第2回試験 6月25日(土)			詳しくは、お問い合わせください。	9月25日(日)~10月10日(月)のいずれか1日を指定	
受附期限	6月16日(木)			通年	6月1日(水)~9月16日(金)	

※自衛隊青森地方協力本部
弘前地域事務所 ☎27-13871

税 務 署 職 員

仙台国税局は、「税務署職員」を次のとおり募集します。

①令和4年4月1日現在、高校卒業後3年経過していない人か令和5年3月までに高校卒業見込みの人
②人事院が①と同等の資格があると認める人
申 6月20日(月)~29日(水)にインターネットで国家公務員試験採用情報N A V I から申し込み

HP <https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

※同局人事第二課 ☎022-263-1111 内線3236、人事院東北事務局 ☎022-2221-2022

消 防 職 員 A

弘前地区消防事務組合は、「消防職A」の職員採用資格試験を次のとおり実施します。

受験資格など詳しくは、同組合ホームページをのぞくことになるか、お問い合わせ

ください。

時 第一次試験 7月10日(日)

場 弘前医療福祉大学(日)

定 7人

申 6月15日(水)までに受験申込書を同組合消防本部人材育成課人事研修係(T03618203弘前市大字本町2-1)へ持参(郵送(消印有効))

◎受験申込書等は、同組合消防本部人材育成課、各消防署で配布している他、同組合ホームページからダウンロードできます。

HP <http://www.hirosaki-fd.jp/>

※同組合消防本部人材育成課人事研修係 ☎3215109

警 察 官 A

県警察本部は、「警察官A」の採用試験を次のとおり実施します。

受験資格など詳しくは、お問い合わせください。

時 第一次試験 7月10日(日)

場 青森市、弘前市、八戸市、

さいたま市

◎武道指導の試験会場は青森市のみになります。

定 男性 44人、女性 11人、武道指導(柔道・剣道) 11人

申 6月17日(金)まで

※黒石警察署 ☎521231

市 民 プ ー ル 監 視 員

(公財)市スポーツ協会は、「市民プール監視員」を次のとおり募集します。

研修日など詳しくは、お問い合わせください。



資 16歳以上で水泳ができ、研修などに参加できる人

期 勤務期間・時間 7月22日(金)~8月22日(月)

日 午前8時~午後5時30分

定 40人(先着)

¥ 時給 830円

申 6月4日(土)から、履歴書と本人確認書類を同協会(黒石運動公園プール管理棟内)へ直接持参し、申し込み

※同協会 ☎5313378

イ ベ ン ト

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会を開催

ひろさき広域出愛サポートセンターは、「ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会」を次のとおり開催します。

結婚を希望する独身男女がプロフィールを登録し、情報を閲覧できます。詳しくは、下記のQRコードからご確認ください。



時 6月26日(日)、7月24日(日)、8月28日(日)、9月25日(日)、10月10日(月・祝)、11月27日(日)、12月25日(日)、令和5年1月22日(日)、2月26日(日)、3月26日(日) いずれも正午~午後4時

場 ヒロロ3階多世代交流室 A(弘前市)

※同サポートセンター事務局 ☎3511123

転倒骨折予防・認知症 予防教室を開催

市は、「転倒骨折予防・認知症予防教室」を次のとおり無料で開催します。

時 ①6月17日(金) ②同22日(水) どちらも午後1時30分～午後3時

場 ①西部地区センター②老人福祉センター
市内に在住している65歳以上のの人

◎申し込みは不要です。
持参しやすい服装、飲み物、

タオル

※地域包括支援センター
52-2111内線532

文化財・景観資産めぐり ウォーキングを開催

市と市教育委員会は、「文化財・景観資産めぐりウォーキング」を次のとおり無料で開催します。

時 6月26日(日) 午前8時30分～正午(午前8時から受け付け)

場 集合場所 黒石市役所(本庁舎玄関前)

市内に在住している人

◎小学生以下の人は、保護者の同伴が必要です。

定 20人(先着)
持参しやすい服装、履物、雨具、タオル、飲み物

申 6月17日(金)までに文化スポーツ課へ電話で申し込み

※市文化スポーツ課文化スポーツ係
52-2111
内線621

子供空手教室無料体験

NPO法人全世界空手道

連盟新極真会青森支部黒石

道場は、「子供空手教室無料体験」を次のとおり開催します。

時 6月19日(日) 午前9時～9時45分

場 スポカルイン黒石
対 5～8歳の児童
定 15人

持 運動できる服装、タオル、飲料水など
申 同道場に電話かEメールで申し込み

※同道場
080-6013-1313(工藤)、

kuroisi.karate@gmail.com

こでんてん 手づくりアート展を開催

こでんてん実行委員会は、「こでんてん手づくりアート展」を次のとおり開催します。

時 6月11日(土) 午前10時～午後5時、同12日(日) 午前10時～午後4時

場 中町こみせ通り周辺
※同実行委員会事務局
53-10905(玉置)

6月の乳幼児健診(スポカルイン黒石)

対象	日時
乳児	令和4年2月生 16日(木)
1歳6か月児	令和2年10・11月生 9日(木)
2歳児	令和元年10月生、11月1日～13日生 8日(水)
3歳児	平成30年10月生、11月1日～13日生 15日(水)

◎詳しくは、対象者に個別に通知しています。
※市健康推進課母子保健係
52-2111内線244・245

6月の集団健(検)診

内容	日時	場所
総合健診	23日(木)・24日(金)	中郷公民館
	28日(火)	旧牡丹平小学校
子宮頸がん・乳がん検診	21日(火)	スポカルイン黒石

◎くろいし健康マイレージポイントの対象です。
※市健康推進課成人保健係
52-2111内線246・247

6月の健康教室

日時	場所	内容・講師
22日(水) 19:00～	牡丹平公民館	「知っておきたい高血圧のお話」 健生黒石診療所 坂戸慶一郎先生
23日(木) 13:30～	山形公民館	「糖尿病と血管の関わり」 たかはし内科循環器科クリニック 高橋昌久先生

◎事前の申し込みが必要です(定員20人)。
※市健康推進課成人保健係
52-2111内線246・247

6月の献血(全血)

日時	場所
28日(火)	9:30～11:00 (地独) 青森県産業技術センター農林総合研究所
	12:30～13:30 すみれ特別養護老人ホーム
	14:15～16:00 (一財) 双仁会黒石厚生病院

6月の「あすなろの森」

「あすなろの森」は、さまざまな理由で家に引きこもりがちになっている人のための居場所です。

今月は(社福)報徳会の『「わ」のカフェ～身近な誰かが身近な誰かを支える～きっかけ作りの場』と共同で開催します。

時 6月9日(木) 午後2時～3時30分

場 浅瀬石公民館

※市社会福祉協議会
52-9600



4月25 弘前大学との連携協力に関する協定を締結



市は、国立大学法人弘前大学と包括連携協定を締結しました。

本協定は相互の密接な協力により、地域の課題に迅速に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することが目的。

同大学の福田眞作学長は「黒石市との連携協定によって、地域社会の発展に貢献していきたい」と話しました。

4月17 千葉勝弘社中の3人が受賞を報告



第51代手踊名人を獲得した山本祐華さん（弘前市）と県民謡王座決定戦子どもの部で優勝した北山美芽莉さん（中郷中1年）、準優勝の原田ふわりさん（尾上中1年）の3人が千葉勝弘代表とともに市長室を訪れ受賞を報告しました。高樋市長は「今後の活躍を楽しみにしている。楽しみつつ、さらに上を目指してほしい」とエールを送りました。

5月10 市保健協力員の永年勤続者を表彰



市は、10年以上にわたり地域住民の健康保持増進を目的としている保健協力員活動に尽力した、齊藤せつこさん（ちとせ1）（中央右）、葛西一子さん（錦町）（中央左）、三浦朋美さん（境松3）（左）の3人に永年勤続者の表彰を行いました。

高樋市長は3人のこれまでの活動に謝意を述べ、一人ひとりに感謝状を手渡しました。

4月29 黒石さくらまつりが開催！



（一社）黒石観光協会（石澤照代会長）が主催する「第36回黒石さくらまつり」が東公園さくら山で、4月23日から30日まで開催されました。

29日にはバルーンアートショーやKuroishiよさこい*踊り組などによる、よさこい演舞などが行われ、雨にも負けない躍動感のある踊りで花見客を盛り上げていました。

発掘! 黒石力!!

Vol.38

工藤 朋恵さん

(中村)

「もっと多くの人に
かまくらりんごを食べてほしい」

工藤朋恵さんは、市内花巻にあるJA津軽みらい「あっぷるはうす・おふくろの店」の「かまくらりんごの会」の会長を務めています。

同会は、秋に収穫したりんごを雪の中で鮮度を保ったまま貯蔵させ、ゴールデンウィークに「かまくらりんご」として販売する取り組みを行っています。

年々、口コミなどにより広がって認知度も高まり、近年売り出し時には遠方から買いに来る人

がいるほど人気があります。

同会のかまくらりんごは、鮮度を保つために活性炭入りの袋に入れてからコンテナに詰めて雪に貯蔵するのが特徴です。センサーで褐変を確認し、厳選されたりんごは、甘みがあってもぎたてのような味わいと購入者からも大変好評です。

工藤さんは、「多くの人に食べてほしいので、インターネットを活用してPRしていきたい」と話してくれました。



わんぱく

Vol.25

なかよし帳

地域の元気な子どもたちの様子を紹介します。
今号は、5月14日の六郷地区の子どもたちの様子です。

この日は、1年生の歓迎会を兼ねて、なぜなぜやくじ引き、おやつを食べ楽しんでました。



みんなでじゃんけん大会!最後まで勝ち残ったのは誰かな!?



おらほの文化財

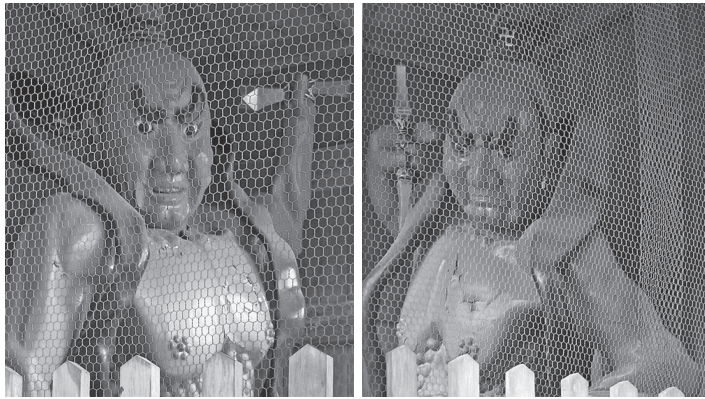
古くから受け継がれ、地域の歴史を物語る文化財を紹介いたします。

第二十六回 浄仙寺仁王像

浄仙寺仁王像である阿形と吽形の2体は、大乘仏教の經典の一つである「仁王護国般若波羅密多經」に基づき、黒森山の山腹にある浄仙寺の山門前に建てられています。

2体とも材質は杉材で、高さ2・53㍎、胴回り1・9㍎となっています。

胎内銘によると、製作者は奈良喜世吉で、元治2（1865）年、弘前の乳井村の工藤丹十郎が同村の福王寺（現乳井神社）に寄進したものです。しかし、明治初年の神仏分離令により同じ建物に神仏をまつることが不可能となったため、仁王像を寄進者の工藤丹十郎に返却したと考えられます。その後、経緯は不明ですが、明治5（1872）年に仁王像と山門が浄仙寺に移され現在に至っています。津軽地方における廃仏毀釈の実態を理解するうえで貴重な史料であることから、昭和59（1984）



阿形（あぎょう）

吽形（うんぎょう）

※市文化スポーツ課 ☎521211
1内線622

胎内銘
仏像、神像などの腹の中に納められている文書のことです。像が製作された趣旨や願主の経緯などが書かれており史料として貴重なものです。

年に市指定有形文化財に指定されました。

国際交流員 コラム

G'day くらいいし

Vol. 14

国際交流員のキャメロン・ブリットさんがオーストラリアの文化や黒石での生活などを紹介していきます！

オーストラリアの貨幣

G'day！ 今月はオーストラリアの貨幣について紹介します。日本のようにオーストラリアの貨幣もお札と硬貨がありますが、お札の造りが違います。お札は日本のように紙ではなく、薄いプラスチックシートに印刷されているポリマー紙幣と呼ばれるもので造られているため、紙と違って防水性や破れにくいといった特徴があります。さらに日本の紙幣で言う透かしに当たる部分には透明なフィルムが使われているため偽造されにくいという利点があります。

また硬貨のデザインも特徴的です。全硬貨の表面にエリザベス女王の肖像が描かれ、裏面にはオーストラリアに多く生息しているカンガルーやエミュー、カモノハシ、ハリモグラなどが描かれています。



オーストラリアの貨幣

ワンポイント英会話

バック
Buck

オーストラリアでは「ドル」という意味で使われます。



国際交流員(CIR)
キャメロン・ブリットさん

津軽広域 連合 だより

“津軽”の話題満載

Vol.89

令和4年度全国カヌー大会 西目屋村

西目屋村の名坪平にある目屋溪谷岩木川カヌー競技場において国内最高峰のカヌー大会「2022カヌーワイルドウォータージャパンカップ第3戦・カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第3戦」が開催されます。全国各地から集まった選手たちが、激流に挑み熱戦を繰り広げます。

時 6月25日(土)・26日(日)

場 目屋溪谷岩木川カヌー競技場

※西目屋村カヌー大会実行委員会 ☎85-2858



平川市蓮の花まつり 平川市

猿賀神社境内の鏡ヶ池では、7月中旬から8月下旬にかけて、淡いピンク色の蓮の花を楽しむことができます。池一面に咲き誇る蓮の花や真っ赤な社とご神木の緑が織り成す絶景をごらんになれるほか、まつり期間中は、たくさんのイベントや出店が予定されています。

期 7月23日(土)～8月28日

(日) 午前9時～午後5時

場 猿賀公園内

※(一社)平川市観光協会 ☎40-2231



市町村イベントカレンダー

日時	イベント名	内容・問い合わせ先
~7月10日	歌川広重 二つの東海道五拾三次	現存数の少ない保永堂版・丸清版を展示し、時代を席卷した浮世絵の魅力を紹介。▶弘前市立博物館 ☎35-0700
~7月31日	板柳町ふるさとセンター農業収穫体験	カラフルなミニトマト収穫体験は1人200円。▶板柳町ふるさとセンター ☎72-1500
~8月28日	弘前れんが倉庫美術館2022年度春夏プログラム「池田亮司展」	2009年以来となる日本での個展。展示する映像、音響が重なり合い来館者の感覚に刺激を与えます。▶弘前市都市計画課 ☎40-7123
6月 ~令和5年3月21日	追憶と郷愁の詩人 一戸謙三	津軽方言詩で知られる一戸謙三の抒情詩の魅力を紹介。▶弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
18・19日	太陽生命ウィメンズセブンスシリーズ	女子7人制ラグビー大会▶弘前市スポーツ振興課 ☎40-7115
18・19日	JDリーグ2022第11節弘前ラウンド	世界最高峰の女子ソフトボールリーグ戦の試合が開催。▶弘前市スポーツ振興課 ☎40-7115
26日	ふじワングランプリmini2022	藤崎町の特産品を使ったグルメ商品を考案・販売する食の祭典。▶藤崎町経営戦略課 ☎88-8258
7月上旬(予定)	横町納涼夜店まつり	七夕の時期に、中心商店街にある横町通りにたくさんの短冊や出店が立ち並びます。▶黒石商店街協同組合 ☎53-6030
5日	2022プロ野球パシフィック・リーグ公式戦	はるか夢球場にて「東北楽天ゴールデンイーグルスvs福岡ソフトバンクホークス」戦が開催。▶弘前市スポーツ振興課 ☎40-7115
7月中旬~8月上旬	2022大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあ、親子映画、大鰐小学校によるマーチングバンドなど、イベント盛り沢山です。▶同実行委員会事務局 ☎55-6561
7月下旬	どろリンピック	夏休みの思い出に、親子、友人同士で泥まみれになって楽しみませんか?▶田舎館村総合案内所「遊稲の館」 ☎58-4689
7月 23日~8月14日	弘前ねぶた300年-これまでの300年、これからの300年-	ねぶた登場300年。これまでとこれからを考えます。▶弘前市立博物館 ☎35-0700
24日	サマーフェスティバル	夏のりんご公園で家族と一緒に楽しもう!▶弘前市りんご公園まつり事業実行委員会事務局 ☎40-2354
25日	丑湯まつり 温湯地区(黒石市)	丑の御神体を乗せた神輿を子どもたちが引きます。450年以上の歴史がある伝統行事です。▶丑湯まつり事務局 ☎54-8365
29日~8月21日	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・夏限定企画展	津軽の美しい風土に育まれた工芸品の展示販売会。▶弘前市産業育成課 ☎32-8106
30日~8月5日	黒石ねぶた祭り	県内有数の運行台数を誇り、合同運行では、50台以上のねぶたが出陣。▶黒石青年会議所 ☎52-3369
8月 2・3日	平川ねぶたまつり2022	約30台のねぶたに加え、高さ12mの世界一の扇ねぶたが出陣。▶平川ねぶたまつり実行委員会 ☎44-3055
4日	第45回田舎館村ねぶた合同運行	各地区の子どもからお年寄りまで参加し、村内外からねぶたが集結。▶田舎館村中央公民館 ☎58-2250

※津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査の他、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



◀津軽広域連合
ホームページ
QRコード

笑顔がいっぱい げんキッズ!

3歳児健診を受診した元気な子どもたちを掲載しています。



はせがわ
りょうまくん



きたやま
ひびとくん



いわや
あせいくん



いとう
なおとくん



さいとう
りくとくん



ちば
はるとくん



さとう
ゆずちゃん



みうら
はるくん



くろたき
りひとくん



おおかわ
ひまりちゃん



やまうち
はるひくん



よした
といくん



さくらだ
じょうくん



むらかみ
つむぎちゃん



ごとう
はるくん



かわむら
えみたろうくん



やまぐち
せなちゃん



さとう
にこちゃん



なかむら
ゆいねちゃん



のろ
たけるくん



いしざわ
とわくん



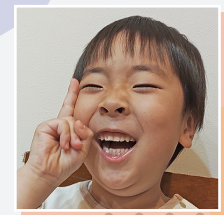
みかみ
りゅうがくん



さとう
ほまれちゃん



さとう
たいがくん



みうら
ななせくん

編集後記

■我が家の食卓には、タラの芽やワラビ、ウドなど多くの山菜が並ぶようになりました。歳を重ねるにつれて食の好みにも変化が生じ、苦味や滋味に富んだ山菜の味や香りを好むようになり、これからは根曲がり竹が旬な季節。早く食卓に並ぶのが待ち遠しいです。(K)

燃やせるごみ速報値

令和4年3月の燃やせるごみの排出量

378t 昨年同月比 **61t** 減

※市市民環境課環境衛生係 ☎52-2111内線123・124

ごみの減量化・リサイクルの取り組みが未来を守ります

市では、市民の皆さんの努力のおかげで**21%**（2012～2021）のごみの減量化が達成されていますが、近年減少率が横ばい傾向にあります。

今号からごみの減量化の目安となるように、「燃やせるごみ速報値」をお知らせしますので、未来の環境を守るために引き続きごみの減量化・リサイクル化のご協力をお願いします。

※この広報紙は再生紙を使用しています。